

オガサFC 鍬形(石鳥) 谷中招集

JFA・U-13
キャンプ



鍬形 美月

盛岡市を拠点とするサッカーチームのグラブチーム・レノウェンスオガサFCのMF 鍬形美月(石鳥谷中2年)が、日本サッカー協会(JFA)のJFAエリートプログラムU-13トレーニングキャンプに参加する。東北からは唯一の招集となり、鍬形は「自分の力がどのくらい通じるかチャレンジしたい」と意気込む。

JFAでは選手強化事業の細分化が進む。同クラブから年代別の最上位となるエリートプログラムに招集されたのは初の快挙。鍬形は「今回で

キャンプは日韓競技力向上

スポーツ交流事業として行わ

れ、17日から静岡県御殿場市

で6日間の合宿を実施。全国

から20人が選抜され、同年代

の韓国選手団と練習試合など

を行う。鍬形は150cm、42kgの万能型アーリーエイジ。小柄

だが、柔らかいボルタッチ

からのキープ力が持ち味で、

守備的MFからサイド、FW

AエリートプログラムU-13

までこなす。

トレーニングキャンプに参加

する。東北からは唯一の招集

となり、鍬形は「自分の力が

どのくらい通じるかチャレン

ジしたい」と意気込む。

終わりではなく、次へのステップになるようしっかりアピールしたい」と先も見見える。
「韓国は中学生でもフィジカルで強い当たりを見せる。そこで得た経験を、チームに持ち帰ってきてほしい」と飛躍に期待する。

ルの強さが独特で、チーム全体で強い当たりを見せる。そこで得た経験を、チームに持ち帰ってきてほしい」と飛躍に期待する。